

N I Eグループ研究会

グループ員：門間 祐二 (池尻小学校) 吉本 潤 (花里小学校)
津田 康子 (南小学校) 福岡 杏菜 (花里小学校)
赤松 純平 (稲野小学校) 渡邊 賢一郎 (鴻池小学校)
福本 拓耶 (緑丘小学校) 南部 久美江 (笹原中学校)
担当指導主事：宮崎 大樹

キーワード：N I E 授業改善 課題発見 言語活動

1 研究テーマ

「N I Eを通じた授業改善」

2 研究内容

(1) 研究の概要

本研究会は、日本新聞協会N I Eアドバイザーと兵庫県N I E推進協議会特任アドバイザーを講師に招くなどしてN I Eの推進をめざして研究を行った。今年度は池尻小学校がN I E実践校ということもあり、池尻小学校を会場とした研修も開催した。6月から2月まで計4回の研究会を実施した。教材として新聞を使うことで児童や生徒が授業の中で社会の出来事に興味を持ち、N I Eの活動を通して自ら課題を発見し、その解決に向けて主体的に学習に取り組むことで言語活動がより一層充実していくことができればよいと考えて研究を重ねてきた。

(2) ワークショップ

① 小学校 国語 単元名「新聞を作ろう」(池尻小学校スキルアップ研修と合同開催)

ア 使用記事 グループで準備した新聞1日分

イ ねらい 「テーマを決めて記事を選んで新聞を編集しよう」

テーマを決めて記事をランク付けして選択し、グループで新聞づくりに挑戦する。

ウ 活動の流れ

- (ア) 4人1グループをつくる。
- (イ) グループで記事のテーマを設定する。
- (ウ) 3~5つの話題を出し合う。
- (エ) 話題の1位~3位の順位付けを行う。
- (オ) 役割分担をする。
- (カ) 記事の見出しを考える。(11字以内)
- (キ) 新聞タイトルを考える。
- (ク) レイアウトを考え、写真、イラストや図表を入れる。
- (ケ) 新聞を完成する。
- (コ) 作成上で工夫したことや1番伝えたかったことなどをまとめ、発表の準備をする。



② 小学校 総合 第5学年 社会のまとめとして

ア ねらい 「事実と意見を意識して社会のまとめをしよう」

イ 活動の流れ

- (ア) 3種類の枠の新聞を選ぶ。
- (イ) 記事にあった見出しをつける。
- (ウ) イラストや図も効果的に入れる。
- (エ) 記事をまとめる。枠の1つは「自分の考え」を書く。
- (オ) 友だちと良いところや改善点を交流する。



3 成果と課題

(1) 成果

- ① 新聞の様々な活用方法を知ることができた。
- ② 伝えたいことを意識して、見出しや写真を選ぶようになってきた。
- ③ 友だちと見合うことで、理解が深まった。
- ④ 新聞のよさを、いろいろな人に伝えることができた。
- ⑤ 事実と意見を意識して、新聞を書く事ができた。
- ⑥ 効果的に新聞を掲示することで、新聞のおもしろさを児童に伝えることができた。

(2) 課題

- ① N I Eの授業をグループ研究員に公開し、見合う時間があるとよい。
- ② 実践指定校として取り組んでいる先進校などと交流し、取り組みを交流する場があるとよい。
- ③ メンバーを募集し、活動を広めていきたい。
- ④ 「ことまど」クラウド型新聞作成アプリを活用し、新聞を手軽に作成するスキルを向上させていきたい。
- ⑤ 新聞を取っていない家庭が多い中で、新聞を読むことの良さを味わわせることで、新聞の重要性を児童から保護者へと発信していけるような取り組みが必要である。